

# 和地ひとみレポート No.79

市が東大和市産業振興基本計画を策定

## 長期計画は将来をイメージできることが重要では

### ■『東大和市産業振興基本計画』とは

…3月29日に開催された全員協議会（全員協議会は、議員全員で行うもの。地方自治法や会議規則で決められているものではなく、審議、議決は行われぬ。一般的には、市政に関する重要な事件や市会内部の処理事項について、報告、協議するために開催される）にて、平成25年3月に策定された「東大和市産業振興基本計画」について市より説明がなされました。

…東大和市は「人と自然が調和した生活文化都市」を将来の都市像に掲げ、その基本目標の一つとして「暮らしと産業が調和した活力あるまちづくり」の実現を目指しており、農業、工業、商業のバランスの取れた振興が必要と考えています。しかし、市の産業を取り巻く状況を見ると、農業については、農業振興計画に基づく事業の推進などの取り組みにより発展を図っているものの、都市化による農地の減少や担い手の高齢化などの問題を抱えている状況。工業については近隣の大規模工場の閉鎖や大規模宅地開発等の影響により厳しい事業経営と住工混在の中での操業を強いられている状況。商業については都の補助制度を活用した商店街支援を通じて活性化に取り組んでいるものの、近隣地域への大規模商業施設の進出や事業者の高齢化により顧客の減少や売上不振などの問題を抱えている状況と市では現状を分析しています。

…こうした中、市ではH20年1月に産業振興の基本的な指針を定めた「東大和市産業振興基本条例」を制定し、その中で市の責務として産業振興施策を総合的に推進するための計画を策定することとなっており、今回の「産業振興基本計画」策定以前にも、農業振興計画や商店街活性化プランなどの振興策が実施されています。そして、今回の「産業振興基本計画」では「市民生活が豊かになる産業の振興」を目的として、観光を活用した産業振興計画の構築を基本方針として策定されたとの説明がありました。



### ■具体的な目標は？

…今回策定された「産業振興基本計画」は平成25年度から33年度までの9年間の期間とし、市の「第四次基本計画」と「第二次基本構想の後期計画」と一体化させて進めていくこと。また、関係する「行政」「事業者」「事業団体」「市民（市民団体を含む）」の役割や、計画の進捗状況の評価の方法、工業、商業、農業の各分野の取り組みなどについても明記されており、それらについても説明がありました。

…基本計画の冊子の後ろには『資料編』として、東大和の市の産業に係わる様々なデータが掲載されています。今回の全員協議会でも、9年後の具体的な目標は数字では掲げないのかとの質問がされましたが、市側の答弁では数値目標は設定していないとのことでした。

…今回の基本計画を策定するにあたっては、現状や近年の傾向などを数字で分析していることが『資料編』では見て取れるのに、この計画を実施して、どの程度の効果を上げたいのかということについては数値で表されていないという計画になっており、その中で、効果の進捗状況の評価を行うと掲げている状況。これでは、その評価も感覚だけに頼ったものになってしまうばかりではなく、そもそも、基本計画を進める上で、どのような事業や取り組みを行うかを考える時の「ものさし」を持たないまま進めるということになってしまうと思います。

### ■長期計画後のまちのイメージは？

…今後、東大和市を発展させるためには産業振興は必要な施策の一つです。しかし、今回の基本計画に目を通して、取り組みや、計画を実施した後の市のイメージが頭に浮かんでこないというのが、和地ひとみの感想です。基本計画を策定することが目的ではありません。今後は、議会などでも具体的な取り組みについて確認していかなければならないと思っています。

## 市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

### 「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元氣印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。／同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。



東大和市 市議会議員  
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp) 【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102